

基礎・基本調査結果について

5年生を対象として実施した「基礎・基本定着状況調査」の結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

国語		本校通過率	県平均	市平均	算数		本校通過率	県平均	市平均
教科平均		63.7	67.4	66.4	教科平均		78.5	76.1	75.8
各領域	聞くこと	81.0	82.1	82.0	各領域	数と計算	85.6	85.0	84.6
	書くこと	55.4	62.0	58.3		量と測定	73.6	69.4	69.6
	読むこと	62.2	60.6	61.3		図形	74.5	67.0	66.6
	言語事項	61.6	69.1	67.4		数量関係	76.8	76.8	76.4

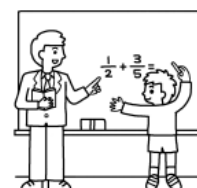
算数は、基礎・基本の力がほぼ身につけていると言えます。

【国語科】

- 「聞くこと」の領域で、話の要点を聞き取ることができるようにすること
- 「書くこと」の領域で、書こうとすることの中心を明確にしなが、段落と段落との続き方に注意して書くことができるようにすること
- 「読む」領域で、文脈に沿って正しく読み取る方法を身につけること。
- 「言語事項」の領域で、文の中に主語と述語との関係をおさえることができるようにすること。

【算数科】

- 「数と計算」の領域で、小数や分数の大きさを理解し、活用ができるようにすること。
- 「量と測定」の領域で、かさの単位が分かるようにすること。
- 「図形」の領域で、図形の性質や定義を活用できるようにすること。
- 「数量関係」の領域で、伴って変わる2つの数量の関係を見つけ、式に表すことができるようにすること。



課題解決に向けて、指導内容を改善していきます。